

## 愛情の花を

書棚の花瓶に  
みごとな菊がさしてある

この寒中に  
ふくいくとして香っている

いま日本中で、露地ろじに  
菊の咲いているところはどこもない

この花は全く手がけた人の  
丹精たんせいと努力のたまものだ

だから私たちもたゆみなく  
まことと愛をささげるなら

どんなつめたい人間にも  
愛情の花を咲かせることが出来るだろう

どんなにえこじな相手にも  
まごころの芽を出させることが出来るだろう